



あごねっと便り 2016年5月 第26号

平戸市民病院

柿添病院

生月病院

私たち平戸市民病院の研修医は外来や地域健診、度島健診、訪問診療や訪問看護などの研修を行い、普段関わることの少ない地域医療に1か月間どっぷりと浸かりました。健診で出会う方々はほとんどが健康な方で、生活習慣の指導や受診勧告が主な仕事でした。健康な方は症状がないため、介入することの難しさを痛感しました。その傍ら、病状によって受診することが難しい方のお宅での訪問診療も数多く経験しました。在宅医療では医療者はもちろん、家族の方の担う役割が大きく、普段の診療とは全く異なる場での医療であることを知りました。言葉では知っている「老老介護」の実態を身をもって知ることができました。普段の研修とは全く異なる環境でしたが、平戸市民病院スタッフの皆さんはとても優しく、楽しく1か月を過ごすことができました。大変お世話になりました。

- 大阪労災病院 石橋 朋幸
- 横浜市立市民病院 小林 孝輔
- 済生会長崎病院 村橋 志門

平成28年の5月の1か月間、柿添病院で研修させていただきました。柿添病院は平戸市の中心部に立地し、外科手術など2次医療を積極的に行っている地域の中核的な病院でありながら、一方で訪問診療、慢性期の在宅医療やリハビリにも力を入れている地域で密着した病院でもあり非常に特殊な環境の中で1か月間の貴重な研修をさせていただきました。多くの外科症例の助手を務め、上部内視鏡や腹腔鏡などもさせていただきました。健診業務、保健師研修、リハビリ実習、訪問診療、検査を通し、地域で密着した医療の在り方、そして長期で患者さんと向き合っていくためのコメディカルスタッフとのチームワークや情報共有が不可欠であることを感じました。平戸は様々な国の文化が入ってきた歴史のある島であり今なお、その色を感じる魅力的な土地です。また、海、山ともに自然豊かで平戸マユニ、サザエ、飛魚、アオリイカ、ブリ、鯛など多くの海産物を堪能することができました。週末の釣りも楽しみ、仕事、プライベートともに充実した1か月を過ごすことができました。最後に1か月という短い期間ではありましたが、医師、看護師、OT、PT、栄養士の方々をはじめとする多くのスタッフの支えのおかげで充実した研修を行うことができましたことをこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

静岡済生会総合病院 土井 圭

5月、生月病院で2日間研修させていただきました。最終週に見た辺り一面光るホテルの夜景が風景は今も鮮明に目に焼き付いています。その他、海岸沿いのドライブは大変気持ちよく、新鮮な海の幸を食べ、平戸の生活を堪能することができました。島の方の暖かさにも触れ、色々なところで声をかけて助けてくださり感謝の気持ちでいっぱいです。

研修では、外来、病棟から始まり、訪問診療や施設、保育所健診など普段見ることのなかった側面を見ることができました。訪問診療では、患者さんが普段どのように生活しており、誰が介護しているかなど生活背景にまで踏み込んで知ることができるとも良い機会とわかりました。また、時々は患者本人だけでなく、その家族の方が家の中の様子も見て、生舌で変わりがないかも確認しています。その土地の根幹たる医療そのことあり、また地域の人で受け入れられたい気持ちも感じました。また、平戸の人の元気な姿が大変驚きました。90歳近くでも仕事をこなして病院へ一人で来られたりする姿を外で見ても、遊びまわられることもありました。

いつか平戸の旨い刺身を食べて、そして平戸の優しさも触れたいと思います。その時までこの風景が、人が、変わらぬことであることを信じています。最後になりましたが、この1ヶ月多くの方々で大変お世話になりました。ありがとうございます。

長崎医療センター 木下 麻理子
東大病院 竹中 悠人